

京都議定書(COP3)の遵守はコンクリート建築物の外断熱化から
地球温暖化防止に建築は如何に貢献すべきか、
外断熱による低エネルギー家屋の新築、古い建物の断熱改修を
実施している省エネ先進国スウェーデンとスコットランドを訪ねる旅
無暖房住宅と省エネ建築の資材設備の視察研修ツアー

スウェーデン・スコットランド

『無暖房住宅と欧州建材・設備システム調査の旅』

『無暖房住宅と欧州建材・設備システム調査の旅』の目的

コーディネーター 堀内正純

地球温暖化防止のために建築における省エネルギーはどうあるべきか、その技術は！

来年、2008年から京都議定書で決められた温暖化防止のために温室効果ガスを基準年である1990年から6%削減する法的義務をわが国が負う。

生半可な対応では6%削減どころか1990年のレベルすら維持できない。

1973年のオイルクライシス以降、持続可能な社会づくりと建築における省エネルギーをすすめてきたスウェーデン、スウェーデンの省エネ基準を導入して省エネ建築をすすめているイギリス。

両国の省エネ建築の実態とその技術（無暖房住宅、建物外面システム）を調査するために、9月下旬よりスウェーデン・スコットランド『無暖房住宅と欧州建材・設備システム調査の旅』を実施します。

今回の調査は、高气密・高断熱住宅、Q1住宅、無暖房住宅に取り組んでいる工務店、ハウスメーカー、設計事務所にとって「刺激のある視察」でありますが、RC外断熱建築に取り組んでいる企業にとっても良い情報を得ることができる旅となります。

視察訪問期間：平成19年9月24日～10月4日(9泊11日)

参加人数：20名～25名

企画：有限会社 イーアイ

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 407

TEL:03-3436-1210 FAX:03-3433-7991

手配旅行会社：未定(数社で調整中)

「無暖房住宅と欧州建物・設備システム調査の旅」の目的と訪問先

目的

地球温暖化防止のために建築における省エネルギーはどうあるべきか、その技術は！

来年、2008年から京都議定書で決められた温暖化防止のために温室効果ガスを基準年である1990年から6%削減する法的義務をわが国が負う。

生半可な対応では6%削減どころか1990年のレベルすら維持できない。

1973年のオイルクライシス以降、持続可能な社会づくりと建築における省エネルギーをすすめてきたスウェーデン、スウェーデンの省エネ基準を導入して省エネ建築をすすめているイギリス。

両国の省エネ建築の実態とその技術(無暖房住宅、建物外面システム)を調査するために、9月下旬よりスウェーデン・スコットランド「無暖房住宅と欧州建物・設備システム調査の旅」を実施します。

今回の調査は、高気密・高断熱住宅、Q1住宅、無暖房住宅に取り組んでいる工務店、ハウスメーカー、設計事務所にとって「刺激のある視察」であります。RC外断熱建築に取り組んでいる企業にとっても良い情報を得ることができる旅となります。

訪問先



・スウェーデン:

1. イエテボリ: 無暖房住宅の最新情報を調査
2. ヨンシューピング: エルミア建物見本市視察 <http://www.elmia.se/fastighet/>
建物の建材や設備(無暖房住宅に採用されている熱交換換気システム)ほか
3. マルメ: 最新の無暖房建築調査
4. ヘルシンボリ: 無暖房住宅用のオンリーワン・熱交換換気システム製造工場を見学

***スウェーデンについては、(有)イーアイ 堀内によるコーディネート**

・スコットランド:

5. エジンバラ: 世界遺産の都市エジンバラ(オールド&ニュータウン)視察
6. ブレアゴウリー: 建物外面システム企業・A Proctor Group本社訪問
<http://www.proctorgroup.com/>
7. グラスゴー: 持続可能な建築を推進するBREスコットランド訪問(予定)
<http://www.bre.co.uk/index.jsp>

その他、視察訪問先を調整中です。

***スコットランドについては、京都工芸繊維大学大学院准教授 芝池博士によるコーディネート**

スウェーデン・スコットランド「無暖房住宅と欧州建物・設備システム調査の旅」

視察訪問期間：平成19年9月24日～10月4日(9泊11日)

参加人数：20名～25名

費用：エコミークラス 二人部屋 530,000円(予定) 一人部屋 590,000円(予定)

ビジネスクラス 別途見積

	DATE	FROM/TO	MEAL	SCHEDULE	手配事項・備考
1	24 (月)	成田空港 イエテボリ	L:機内 D:なし	11:40 成田空港発(SK984) 16:05 コペンハーゲン空港着 17:00 コペンハーゲン空港発 17:45 イエテボリ空港着	09:30 成田第2集合 BUS手配(空港-ホテル)
2	25 (火)	イエテボリ イエテボリ	B:HOTEL L:なし D:なし	イエテボリ無暖房住宅視察 住宅展示場見学 カタログ建材センター見学	BUS手配(8H)
3	26 (水)	イエテボリ ヨンシューピング	B:HOTEL L:なし D:なし	エルミア 建物見本市視察	BUS手配(3H)
4	27 (木)	ヨンシューピング マルメ	B:HOTEL L:なし D:なし	エルミア 建物見本市視察 14:00 マルメへ移動	BUS手配(4H) エルミアからマルメ
5	28 (金)	マルメ マルメ	B:HOTEL L:なし D:なし	マルメ無暖房住宅視察 REC TemoVex 工場視察	BUS手配(8H)
6	29 (土)	マルメ エジンバラ	B:HOTEL L:なし D:なし	12:20 コペンハーゲン空港発 13:15 エジンバラ空港着	BUS手配(ホテル-空港) BUS手配(空港-ホテル)
7	30 (日)	エジンバラ エジンバラ	B:HOTEL L:なし D:なし	終日フリータイム	手配なし
8	1 (月)	エジンバラ エジンバラ	B:HOTEL L:なし D:なし	A Proctor Grope 本社訪問	BUS手配(8H)
9	2 (火)	エジンバラ エジンバラ	B:HOTEL L:なし D:なし	カレドニアン大学訪問 BREスコットランド訪問	BUS手配(8H)
10	3 (水)	エジンバラ 機内	B:HOTEL L:なし D:機内	06:50 エジンバラ空港発(SK9735) 09:40 コペンハーゲン空港着 15:45 コペンハーゲン空港発	BUS手配(ホテル-空港)
11	4 (木)	機内	B:機内	09:35 成田空港第二ターミナル着	着後、解散

参加申込書

スウェーデン・スコットランド

『無暖房住宅と欧州建物・設備システム調査の旅』

視察訪問期間：平成19年9月24日～10月4日(9泊11日)。

参加人数：20名～25名

費用：エコミークラス 二人部屋 530,000円 一人部屋 590,000円
 ビジネスクラス 別途見積

企画：有限会社イーアイ <http://f-ei.jp/>

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館407号

TEL: 03-3436-1210 FAX: 03-3433-7991

手配旅行会社：未定(数社で調整中)

*このツアーは受注型企画旅行の約款に基づき企画しています。

旅行代金に含まれるものは次のとおりです。

往復の成田発着の飛行機代・スケジュール中の利用交通機関の運賃。 ホテル料金、税金、サービス料
 ホテル宿泊時の全朝食 レンタルバスの手配と費用。 通訳にかかる費用。 講師の手配及び費用
 各空港の空港使用料・各国の出国税・各利用便にかかる航空保険代・渡航手続き手数料

旅行代金に含まれないものは次のとおりです。

旅券印紙代・クリーニング代、電話代、飲物代等個人的用件による諸経費及びサービス料。
 超過手荷物運搬料金(20kg超過分) 任意の海外旅行傷害保険その他各種保険料。
 成田発着以外の方は別途料金が加算されます。 日本国内での宿泊費用。
 昼食及び夕食。 各地での食事時におけるアルコール類、追加料理。

***参加費用については、20名参加時点での概算金額で、参加人数、移動手段、講習内容によって変動することがあります。また、訪問先及び講師について変更になることもございます。**

FAX03 3433 - 7991 FAX03 3433 - 7991 FAX03 3433 - 7991 FAX03 3433 - 7991

FAX 有限会社 イーアイ 宛 03 3433 - 7991

『無暖房住宅と欧州建物・設備システム調査の旅』に参加を申し込みいたします。

一人部屋希望 二人部屋希望(同室希望者：)

会社名		T E L	
住所		F A X	
氏名	印 (歳)	役職名	

複数で参加を検討される場合は、その方の氏名をご記入下さい。

定員(最大25名)に達し次第、申込み受付を締め切ります。 (第1次受付締め切り予定 8月24日)

ご渡航手続の為のお伺い書

企画： 有限会社 イーアイ

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 407

FAX 03 - 3433 - 7991 / TEL 03 - 3436 - 1210

E-mail : info@f-ei.jp URL: http://f-ei.jp/

ふりがな			男 女	生 年 月 日	西暦	年	月	日
氏名					(満 歳)			
ふりがな					TEL:			
現住所	〒				FAX:			
渡航中の国内 緊急連絡先	ふりがな			住 所	現住所 と同じ その他	〒		
	氏名	(続柄:)				TEL:		
勤 務 先	ふりがな				TEL:			
	名称 (英文名)	[]			FAX:			
	所在地	〒			E-mail			
先	所属の部課 (英文名)	[]		役職又は 担当業務 (英文名)	[]			
	事務連絡 担当者	氏名		所属部課 連絡先	TEL:	FAX:		
おタバコに ついて	喫煙 禁煙		搭乗クラス	ビジネス エコノミー				
お部屋利用に ついて	二人部屋利用		一人部屋利用		[同部屋希望者氏名:]			

有効期限 2008 年 1 月 10 日以降の日付のパスポートコピー(写真のページ)をご一緒に FAX にてお送り下さい。